



尚志会オンライン交流企画「学びフォーラム」



令和2年11月14日（土）

佐賀県教育庁 学校教育課 山崎 哲也



危機事象に備えるオンライン授業の取組

1 オンライン授業を展開するためプロジェクト立ち上げ（4月）

プロジェクト E Education ～オンライン教育への挑戦～

Mission E-learning

新型コロナウイルス感染症のさらなる拡大に備え、
自宅等での授業の実現を可能とし、日常的な遠隔教育の展開を目指す。

1人一台タブレットを実現している佐賀の強みを活かす

Challenge

- E**motional（課題）オンラインでの心に響く授業スタイルの確立
・同時双方向授業のモデル構築（オンラインでの伝え方、教材の作り方等）
・教育用コンテンツの活用による授業（授業と教育アプリのベストミックス）
- E**verywhere（課題）オンライン授業を支える通信環境の確保
・授業を受ける側のWi-Fi環境の確保（ルータの貸与、テザリング活用等）
・授業を送る側の環境整備



（出典）Microsoft、Teams Webサイト

まずは教達館高校で来週から
校内での検証 → 学校と自宅を結んだ検証
4月14日（火曜日） 4月18日（土曜日）

オンライン授業の横展開

佐賀県のICT利活用教育の目指す姿（R2年度版）

社会情勢 の変化

- 情報化、グローバル化などの急速な進展
- コミュニケーション能力や情報活用能力はこれからの時代に不可欠
- 感染症の広範囲に及ぶ流行や災害など危機事象への対応

（国の動き）

佐賀県教育委員会の目指す姿

生徒一人一人の
個性や能力に
応じた学習展開

危機事象の際の
学校教育の
対応力強化

【ICT特性】

- 多様で大量な情報を容易にカスタマイズできる
- 時間的・空間的制約を超えることができる
- 双方向性を有する

良質な
学びの創造

学習機会の
確保

合致

対応

危機事象における学びの機会の保障

- 学校の臨時休業期間中にも学びの機会を保障
- 自宅学習における課題配布や学習状況の把握にはICTを活用して遠隔で対応することが極めて効果的

学習指導要領改訂

- 「情報活用能力」を言語能力等と並ぶ全学習の基盤の資質・能力と位置付け
- 主体的・対話的で深い学びの実現
- ICTの特性・強みを生かした学びの質の向上

高大接続改革

H30高1生から適用

大学入学
共通テスト

知識・技能や思考力、判断力、表現力
を問う問題作成

高校生のための
学びの基礎診断

生徒の思考力、判断力、表現力を測り、
英語は「読む、聞く、話す、書く」の4技能
を評価

ICT利活用教育に関する取組

高校生ICT利活用プレゼンテーション大会

【目的】 高校生のICTへの関心や情報活用能力を高めるため、高校生ならではの視点で情報発信を行う

【内容】 教育活動で学んだことから発表内容を設定し、学習用パソコンなどで作成した資料を用いてプレゼンする

【実施】 12月

R元年度

部 門	賞の名称	タイトル
グループ	最優秀賞	虹ノ松原で人と人とを結ぶ
	優秀賞	外国人とともに働く未来
個人	最優秀賞	そっくり！だけじゃない食品サンプルの役割
	優秀賞	佐賀の魅力



1

令和2年11月14日(土)

Google Chrome 音声認識機能とヘッドセットを活用した 英語speaking能力向上のための取り組み



佐賀県立鹿島高等学校
英語科 相賀 照文

3 【授業のメインの活動】 身近な話題・社会的な話題について友人とフリートーク



①テーマの指示 英検3級～準2級レベル

- ・ What is your favorite sport? Why?
- ・ Which do you like better, summer or winter? Why?
- ・ What did you do after school yesterday?
- ・ Do you think it is a good idea to get up early and do some exercise? Why? など

②ヘアでフリートーク 沢山話すが目標

- ・ ヘッドセット装着、スピーチノート起動
- ・ 1つのテーマで生徒は2～5分英語で話す
- ・ 話すときは、PC画面は見ない(相手を見る)
- ・ 即興で話す(文法の間違いは気にしない)

③画面を見て発音を各自分析

- ・ モデル英文の音読練習 正しい表現習得



5 【授業後】生徒の音声面の弱点分析方法

- ・ Speech notesに自動保存された生徒の音読の文字データを指定フォルダへ入れさせる。
- ・ 教師側がクラスのデータを集約し、音声の弱点を分析

【弱点分析の結果】

- ・ 母音よりも**子音の発音を苦手**としている生徒が圧倒的に多い
- ・ 苦手第3位 「l」、「r」
- ・ 苦手第2位 「th」、「sh」
- ・ 苦手第1位 「b」、「v」や「f」、「m」

この分析結果を、次の授業で反映して指導することで、
生徒の英語の発音が効率よく上達するものと思われる

7 まとめ

- ・ ヘッドセット
教室で生徒全員が一斉に話しても、自分の声しか拾わない「**単一指向性マイク**」
- ・ Speech notes
リアルタイムで音声を文字化。**音声認識率は世界最高水準。無料で自動的にクラウドにデータ保存**
- ・ **英語外部検定でも成果**が認められた
- ・ CBT (コンピュータベーステスト) のスピーキングテストなどの**様々な英語外部検定試験に対応する英語力を養成できる可能性を大いに秘めている**
- ・ 今まで**指導が難しかった「英語のスピーキング」指導の一助となる**
- ・ 現在、**普通科全生徒がヘッドセットを所持**している体制が整う。
- ・ **音声認識だけでなく、学校独自のCBTテストの可能性等**さらに研究していきたい
- ・ **I C Tは「なんでもできる」は間違い**。I C Tをどう使うか、生徒の何の力をどのように伸ばすか、という**意図**があって初めて、I C Tの有効活用はある。
- ・ **普通科、商業科、食品調理科の3学科を持つ新たな学校としてスタートして3年目となる**。それぞれの学科の目標や特色を活かして、「**新鹿島高校**」の英語教育が、他校の取り組みの一助となるよう、今後も研究を続けたい。

山崎の授業デザイン

【日常の数学】

「〇〇×数学」

【数学の世界】

教科書・問題集

教えない授業(ほっ解く)

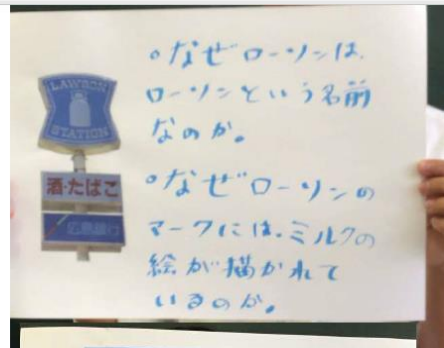
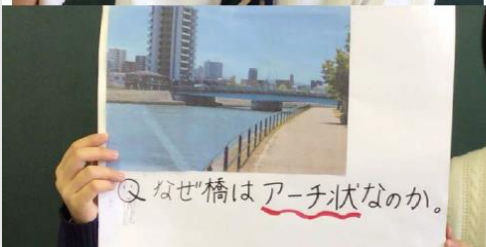
(ICTを適宜使用)

復習
準備
(10分)

生徒の自学

「いつ・どこで・誰と・何を・どうやって」
学ぶかを **生徒が決められる** 環境を！

振り
返り
(5分)



なぜコンビニのローソンのマークにはミルクがあるのか
⇒校章を黄金比で作り変えると本当に美しくなるのか

校章の新デザイン①（黄金比） 校章の新デザイン④（黄金比）



「My Logo」プロジェクト！！

目標：「Global Diversity」に向けて、自己理解・他者理解をし、
数学的な見方考え方をういて自己を表現する

評価	自分らしさを表現している。	数学的な要素（見方・考え方）が使われている
A	自分らしさを3つ以上表現している。	数学の幾何学（図形）の見方考え方を根拠をもって1つ以上正確に用いて表現している。
B	自分らしさを2つ表現している。	数学の幾何学（図形）の見方考え方を1つ以上正確に用いて表現している。
C	自分らしさを1つ表現している。	数学の見方考え方を1つ以上用いて表現している。
先生からコメント		

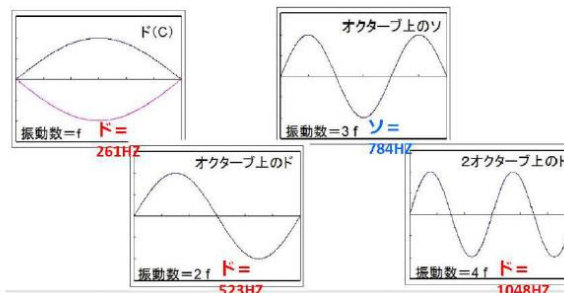
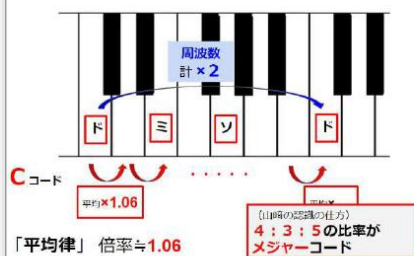
締め切り：11月30日（月）まで（何度提出してもよい。そのたび添削して返却します。）



現在進行中・・・

【数Ⅱ】指数関数・対数関数

「美しくハモってみよう」



現在進行中・・・

【数学Ⅰ】図形と計量を通して問いづくり



